

エコミュージアムとは、地域全体を一つの博物館としてみだて、地域資源の保存、復元、活用について地域住民が積極的に参加することで、地域への愛着を深め、交流を深めていく活動です。

## ガイドブックができました！

平成15年から始めたエコミュージアムツアーの資料としてまとめられた冊子を、町内外の方々が広く利用できるよう、発行いたしました。9回のツアー\*（注1）を行う中で、城山町の自然・歴史・文化遺産などツアーコースのテーマ、特長を充分生かして紹介しています。また、江戸時代盛んだった大山（伊勢原市）への参詣のために使われた大山みちを案内するマップも発行しました。城山町地域の魅力の再発見に、日々の散策にお役立てください。\*（注2）



- \*（注1）ツアー：博物館の特別展に相当するもので、自然、歴史・文化遺産などをガイドの案内で巡り、語り部や交流・体験などを通して地域を知るしくみ。
- \*（注2）問い合わせ：城山教育課  
☎042-783-8183



### 城山町エコミュージアムのみち

#### I・城山湖コースのご案内 テーマ“水”の恵みを訪ねて

広田小学校から金刀比羅宮、城山発電所まで穴川に沿って上り、金刀比羅宮参道を下り小松城跡を巡る、里山の自然とくらしを“水”をキーワードに考えたコース

#### II・原宿用水コースのご案内

##### テーマ“400年の歴史と記憶をたどる”

江戸時代有名な玉川上水建設よりも早く「用水」をつくり、新しく町（原宿）を形成し、また昭和40年代まで大切に利用されていた原宿用水跡をたどるコース。先人たちの偉大さと人々の営みを感じるお話も収集しました。

#### III・葉山島コースのご案内 テーマ“葉山島に学ぶふるさとの歴史と自然”

東は相模川、他三方は山に囲まれた、古くからの社寺や伝説の多く残る興味が尽きない土地柄。絶滅危惧種のカワラノギクの保護活動なども紹介しています。

#### IV・都畑・中沢コースのご案内 テーマ“変わりゆく道とくらしと自然”

化け地蔵から作家加藤武雄の生家を通り普門寺から中沢の奥へと紹介は進みますが、中沢は現在圏央道の工事の真っただ中。工事以前の中沢を伝え、今後の移り変わりを意識して暮らしていきたいとの思いを込めました。

#### V・城北コースのご案内 テーマ“城山町北部のロマンを求めて”

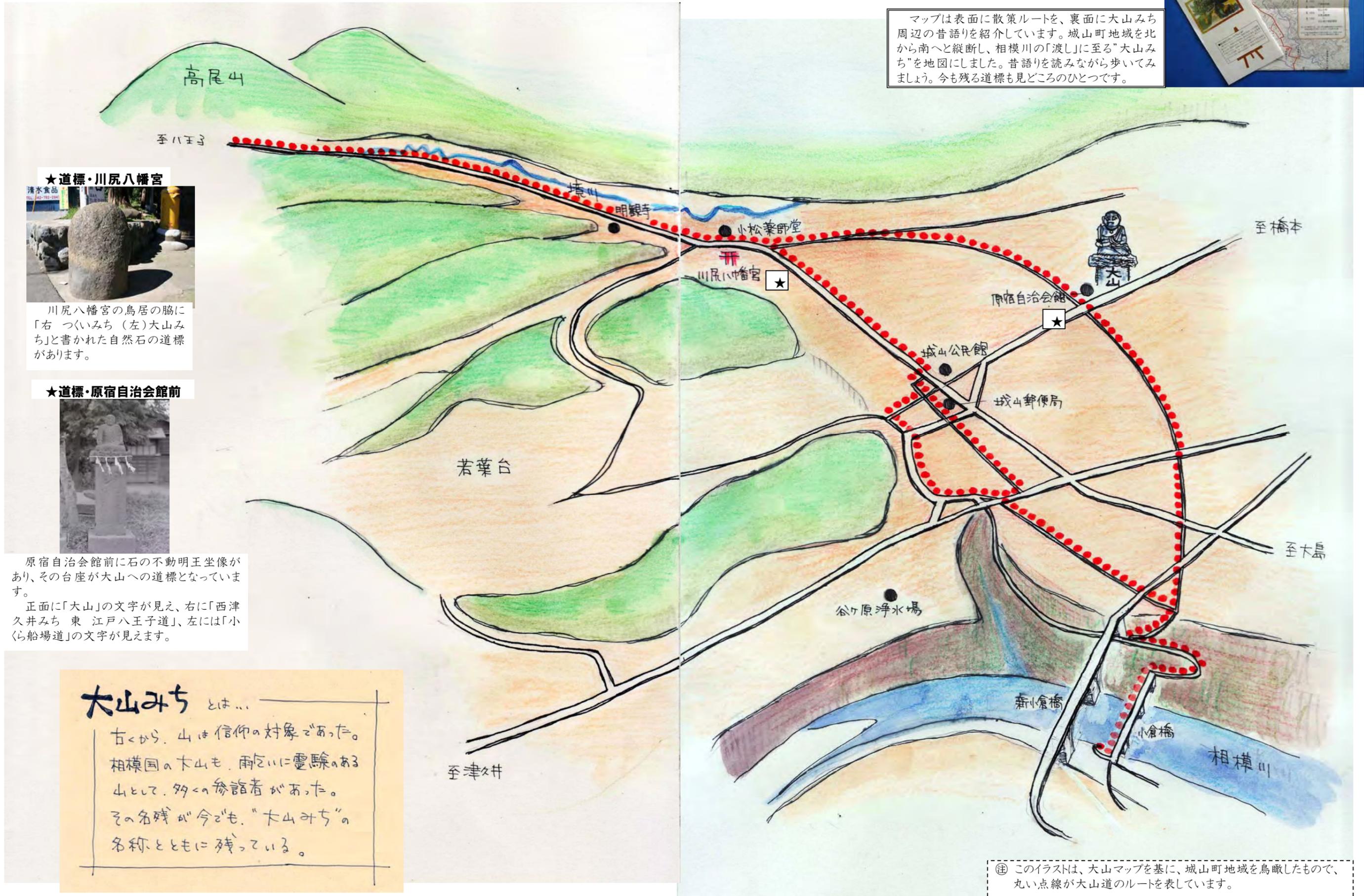
詩人八木重吉のふるさと・境川源流域をたどるコースです。大山みちと重なるところもあり、八木重吉が川尻小学校まで通った日々を想像しながら歩きます。また、境川源流からの清らかな流れはカワセミなどの鳥たちや水棲昆虫などの貴重なすみかとなっています。

\*大山みちのご案内（散策マップ）の詳細は、中面をご覧ください。

# 大山みちを歩こう！ マップが完成



マップは表面に散策ルートを、裏面に大山みち周辺の昔語りを紹介しています。城山町地域を北から南へと縦断し、相模川の「渡し」に至る“大山みち”を地図にしました。昔語りを読みながら歩いてみましょう。今も残る道標も見どころのひとつです。



★道標・川尻八幡宮  
清水食品 TEL: 42-781-0144  
川尻八幡宮の鳥居の脇に「右 つくみち (左) 大山みち」と書かれた自然石の道標があります。

★道標・原宿自治会館前  
原宿自治会館前に石の不動明王坐像があり、その台座が大山への道標となっています。  
正面に「大山」の文字が見え、右に「西津久井みち 東 江戸八王子道」、左には「小くら船場道」の文字が見えます。

大山みち とは...

古くから、山は信仰の対象であった。相模国の大山も、雨乞いに霊験のある山として、多くの参詣者があった。その名残が今でも、「大山みち」の名称とともに残っている。

① このイラストは、大山マップを基に、城山町地域を鳥瞰したもので、丸い点線が大山道のルートを表しています。

## 写真展「ちょっと昔の城山町」を開催します

—今年集めた、ちょっとなつかしい城山町の風景や行事などの写真(100枚程度)を展示します—

○と き：11月1日(日)～3日(火) 午前9時～午後5時(3日は午後3時まで)

○ところ：城山公民館 第2会議室(2階) ※城山町地区市民文化祭において



里山



谷戸田



金刀比羅宮



小松城跡

## 平成21年度エコミュージアムツアー開催の案内

今年は「水」の恵みを訪ねて —城山湖コース— です。

城山町地域北部における里山などの豊かな自然や古代から近世にかけての歴史・文化等について、学びます。

○と き：11月22日(日) 午前9時30分から午後4時(予定)まで

\*小雨決行 \*雨天の場合は、翌23日(祝)に順延

○コース：城山総合事務所 → 春林横穴墓群 → 城北窯戸工房 → 弁財天 → 谷戸田 → コミュニティ広場(昼食) → 城山発電所 → 金刀比羅宮 → 評議原 → 小松城跡 → 自然の家(解散)

○定員：30名

○参加費：300円(同伴の子どもは無料)

○参加申込み：城山町教育課まで TEL042-783-8183



### しろやま探訪 —評議原—

戦国時代、小松城落城のとき、武将が集まり評議したところと伝えられています。評議の結果「船出が沢」より舟で「自害谷戸(じがいやと)」に至り、はるか城を押し、潔く自害を遂げたと言われています。

また、ここ評議原のモミジは11月中旬くらいから一面が紅葉することで有名です。今回ご紹介したツアーの頃がちょうど見ごろでしょう。



### 育てる会ワークショップだより

写真展や、ツアーの企画は回を追うごとに充実してきています。育てる会では、城山町地域の魅力をあなたにお届けしたいと活動しています。

この通信をご覧の皆さま是非一度エコミュージアムの企画にご参加ください。



発行：相模原市教育委員会 城山教育課  
企画・作成：城山町エコミュージアムを育てる会  
問い合わせ：TEL：042-783-8183  
FAX：042-782-1290

エコミュージアム活動は「城山町エコミュージアムを育てる会」が中心となって進めています。和気あいあいと楽しみながら行っています。

この通信は、相模原市ホームページでも見ることができます。  
<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp>